毎日を笑顔で過ごせるように願いを込めて……　2025年8月号

石日和（いしびより）ニュースレター

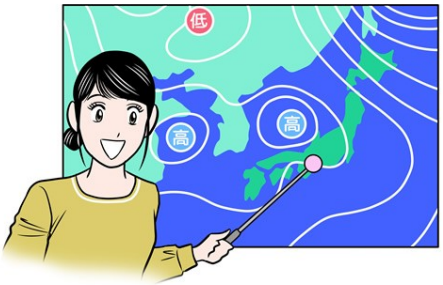
いつもご愛読ありがとうございます。石日和の竹本です。暑い日が続いておりますが、お変わりございませんか。上天草霊園メモリアルパークに新しいお墓が完成しました。神道式のお墓で、お施主様のご希望を伺いながらお作りしました。納骨室の扉の家紋は、周囲を彫って家紋が浮き出る手法で彫刻しています。シンプルながら細かいところが凝った作りになっています。こちらの霊園は天草の海が眼下に広がる眺めの良い場所にあり、最前列のお墓でお施主様にもたいへん喜んでいただきました。

さて、お盆からお彼岸にかけてお参りの機会も多いですが、お墓のことで何かございましたら、お気軽にご相談ください。

知っていますか？ 8月の記念日

●8月28日は「気象予報士の日」です

1994年のこの日に、第1回の気象予報士国家試験が行われました。気象庁以外の人が気象予報を行う際、その予報の技術水準や信頼性を担保するための技能試験として創設され、全国7カ所で実施されました。平均の合格率は例年約5%程度と、とても難易度が高いことでも知られています。



■発行者：石日和（いしびより）

石を通じて「暮らしを豊かにし、喜んでいただけるものをお届けする」という想いで、地域の皆様と共に歩んでまいります。

代表：泉　充

泉　亨（とおる）

泉　努（つとむ）

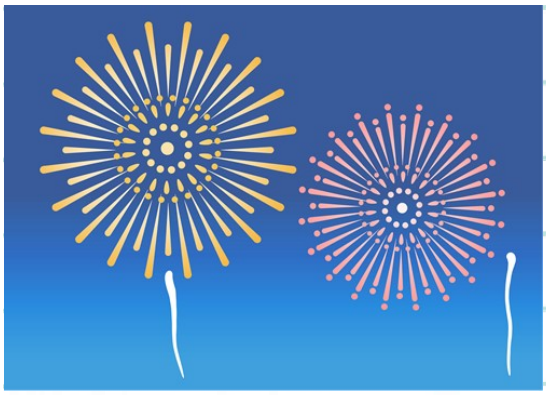
竹　本

◆石日和（いしびより）熊本店
0120-135-515
熊本市南区城南町千町1628-2-3F
◆石日和　大矢野展示場
TEL:0964-59-2930
◆泉石材店　0120-121-295

※仏事クイズの答え：①　※まちがいさがしの答え：1）日傘の位置　2）入道雲の手　3）おじいさんのズボン丈

～お墓・仏事のミニ知識～

★ 日本の夏の夜を彩る「花火」



日本の夏の風物詩「花火」。花火の起源は古代中国の狼煙(のろし)にあるといわれ、日本には後の火薬の発明を経て武器として伝わりました。現代まで続く花火大会の始まりは、江戸時代の享保年間に、飢饉や疫病の死者の供養・悪疫退散のために水神祭が催され、花火が打ち上げられたことにあるとも言われています。その後、華やかなことが好きな江戸っ子たちにも受け入れられて広まっていきました。現在も全国各地で花火大会が行われていますが、そのはじまりとなった花火のように、鎮魂や慰霊の意味が込められた大会もあります。今年は花火の美しさを楽しむだけではなく、故人への想いや平和を願いながら、夜空を見上げてみてはいかがでしょうか？

仏事クイズ Q&A

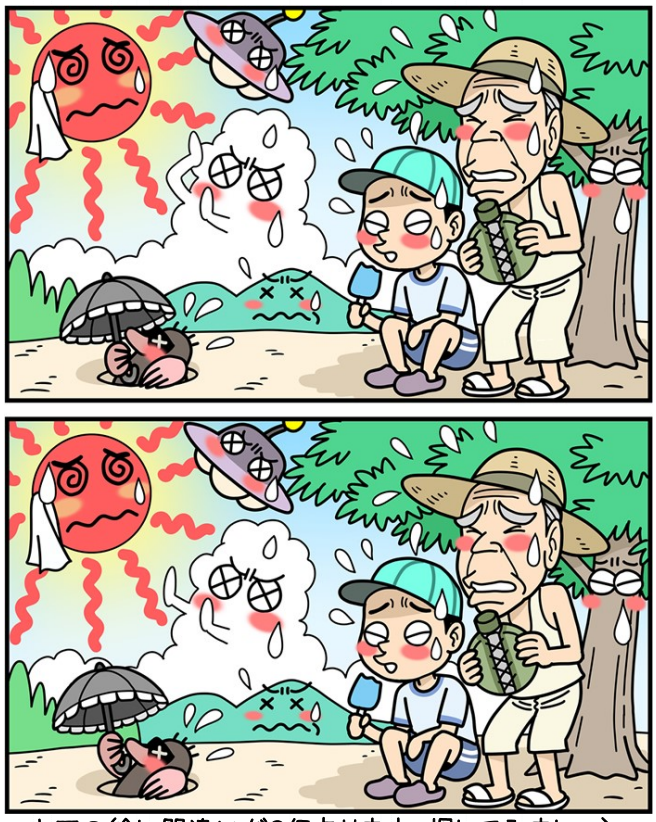
知っているようで知らない仏事のことや
言葉の意味をクイズで確かめてみましょう。

Q 鳥取県三朝町にある三佛寺は、標高900mの三徳山に境内があります。その奥院は垂直に切り立った絶壁のくぼみに建てられていますが、その名称はなんでしょう？

① 投入堂(なげいれどう)
② 腰掛堂(こしかけどう)
③ 岩屋堂(いわやどう)

ヒント 行者が法力でお堂を手のひらに乗るほど小さくして、岩窟に納めたと言われています。

まちがいさがし



上下の絵に間違いが3個あります。探してみましょう。

※クイズとまちがいさがしの正解は、表面の一番下の部分をご覧ください。

ご縁を大切にしたいとの想いで、発行しています。